

教育センター学びの丘研修員における学びについて

田辺市立新庄第二小学校

教諭 玉 田 圭

和歌山県教育センター学びの丘長期研修員として、研究と修養を通して、教師としての資質・能力を高められるよう教育に関する専門的・技術的な事項について理解を深め、学んだことについて述べる。

修養においては、様々な校種、教科の研修等を受講し学びを深めることができた。自身の校種に関する研修のみならず、他校種、他教科、様々なキャリア段階における研修を受けることで、これまでより視野を広げて学校や授業、児童との関わりを考えることができるようになったと感じている。

研究では、自身がこれまで抱えていた「言語活動」における悩みや授業と授業のつながりが感じにくいといった課題に向き合い、それらを解決するための方法を考え、児童が興味・関心を高めて言語活動に取り組めるような指導についての実践を行った。研究を通して、児童に付けたい資質・能力を明確にしたことで、児童が単元終末の言語活動に向けて意欲的に学んでいくための一助になったと実感している。

今後は、本研究で明らかになった課題解決に向け、知識を深め実践を行っていく。更に、この1年間で得た学びと多くの方々とのつながりを自身の教育活動に生かし、学び続ける教員として努めていきたい。